

平成29/9/12 厚生労働省

特定行為研修の安定的な受講者への支援 及び確保のための指定研修機関の取組

～研修修了者の立場から～



医療法人北農会

恵み野訪問看護ステーション「はあと」

管理者 樋口 秋緒

(2015年3月北海道医療大学大学院看護福祉学研究科看護学専攻特定行為研修修了、慢性疾患看護専門看護師)

特定行為研修の受講動機

1 利用者と地域と特徴から

地域に唯一の一般急性期病院が母体で、医療処置継続で退院、体調が万全でない状態での退院となっている。

医療処置目的含め定期外来でも外来待ち時間が長い(半日仕事)ので辟易している。

総合診療医がない(専門科別)ので症状によって複数科受診している。

市内に24時間稼働のストレッチャー可能の移送業者がない。

2 自身の力不足から

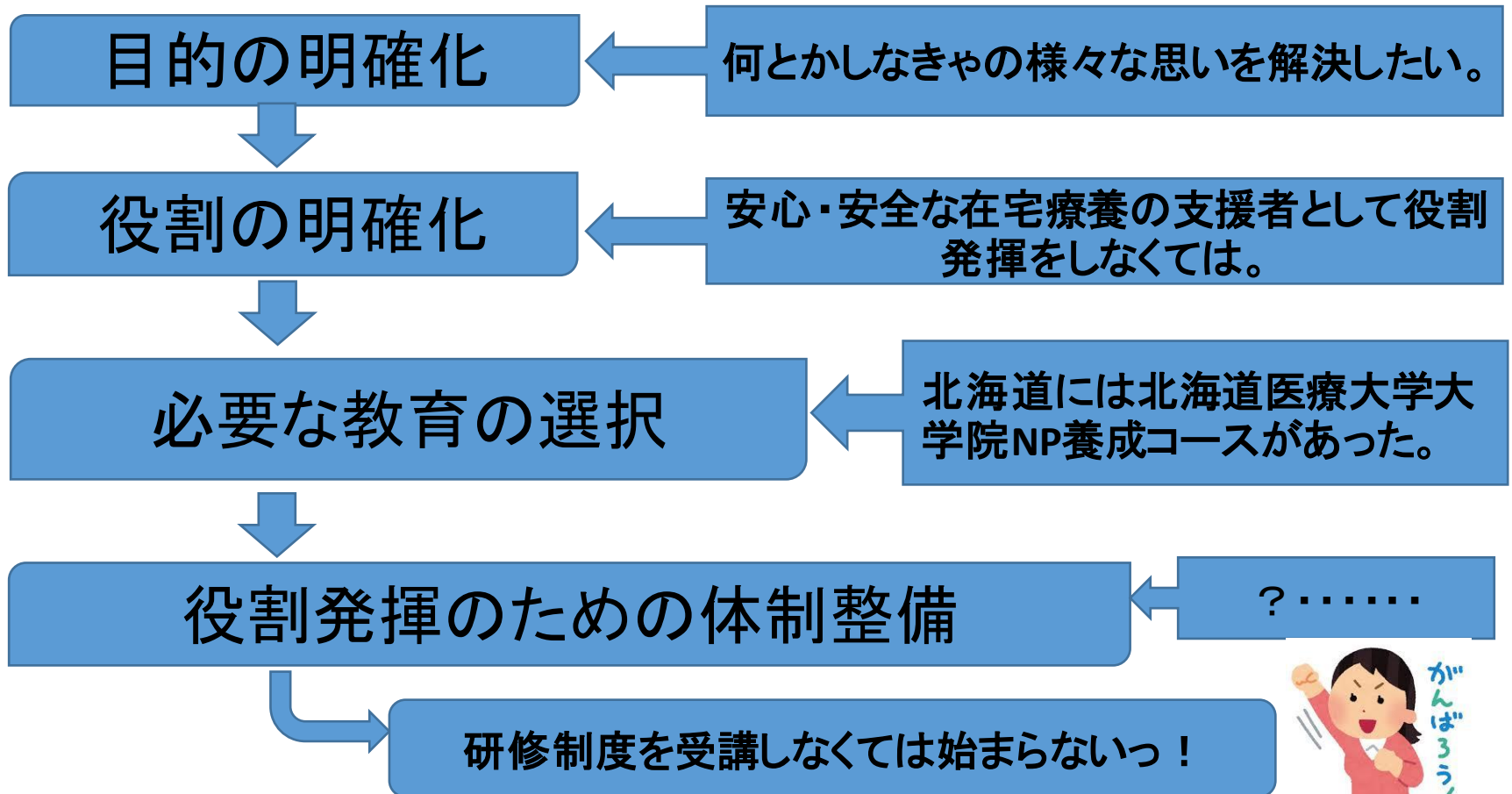
受診のときには症状消失、あるいは悪化。受診のタイミング・報告方法に迷う。

受講動機

これらをなんとか解決できないものか

これらを解決するのが 特定行為研修制度

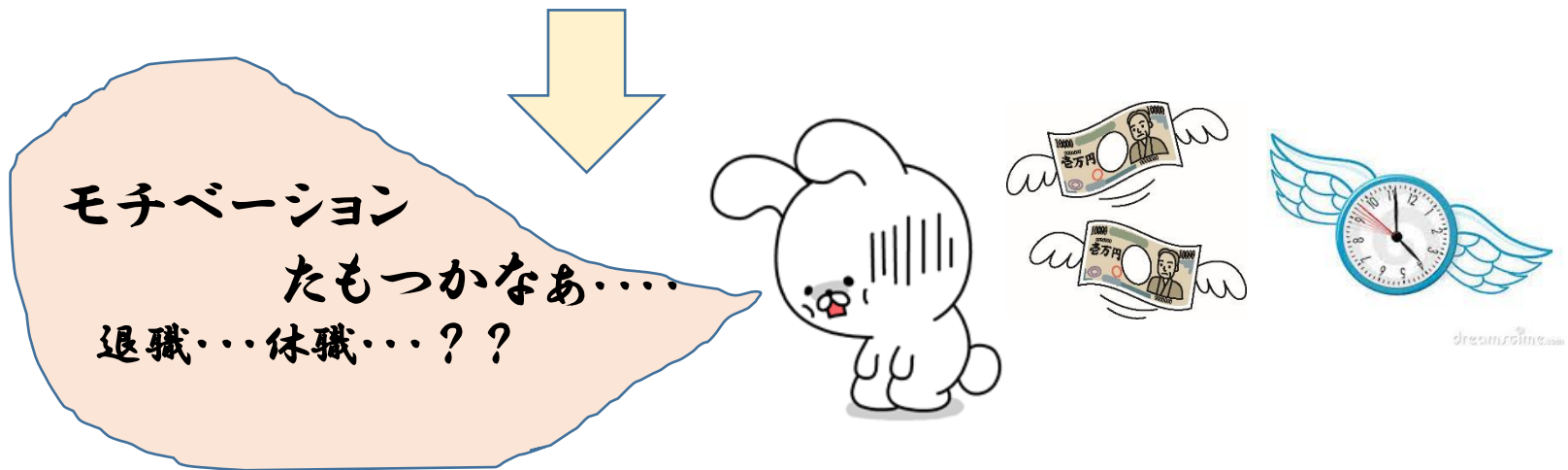
～より良い医療・看護の提供のために制度を活用しよう～



しかし受講中から未来への不安が・・・

入学～卒業まで 仕事も続けたいけど・・・

- ・授業、実習による単位の履修には時間が必要
- ・勉強・試験準備にも時間が必要
- ・平日は仕事が終わってから授業へ。実習日は欠勤？
- ・経費もかかる。履修代・交通費・宿泊費・専門書(これが高い)
- ・聞こえてくる声「何になりたいの？」に説明しにくい・・・



受講することは

動機

患者さんの力になりたい

現実

お金が必要
時間が必要
モチベーションを維持する力が必要
理解者が必要

受講への迷い
修了への思い

受講の動機となる
「患者さんのために」
という思いをずっと持
ち続けられるような
バックアップを！

よろしく
お願いします

年休なくなれば欠勤しかないが休職
よりまし。でも・・・

お金は、修了後元気に働けばなんと
かなる。でも・・・

修了したら、絶対にあの利用者さん
の大変な思いから解放させてあげら
れるから、利用者さんも、スタッフの
皆も待っててね。でも・・・

自施設の看護管理者（看護部長） が支えてくれたこと

看護管理者や周囲の
理解は必須

★実務実践体制・安全管理体制作り

★医療安全委員会メンバーとし、定期的な評価・
見直しをする機会作り

★役割発揮のための支援体制の構築

受講継続のための支え ～施設からのサポート～

在学中の保証

- ・実習や講義受講日は研修日扱い
- ・実習時の交通費、宿泊費の補助



履修内容研鑽のために

- ・外来での初診問診参画
- ・救急外来での処置見学
- ・実践報告の機会設定

勤務調整

夜間の講義始業時間に間に合うよう退勤可能とするため、就業時間開始時間の変更(早出)

部署管理に関して

実習などでの管理職不在時の管理体制・人員配置(主任の役割拡大)

修了への激励

修了後は報酬として「特別業務手当」を設定

そして現在に至る支え

【医師らからの理解と協力が得られるよう】

- ・院長・副院長会議でプレゼンテーションをする機会を設定
- ・修了後の指導医による研修体制
- ・手順書作成と医療安全委員会参画

【看護部全体の理解と協力が得られるよう】

- ・看護師長会議での協力依頼
- ・平成27年度からの看護部目標
「看護の専門性の発揮しチーム医療を推進する」
⇒「特定行為研修修了看護師・専門看護師・認定看護師の活動支援」
- ・リソースナース会立ち上げと継続
認定看護師らとの活動の幅を広げる機会の設定

安全に実践活動できることが大切。法人会議と師長会で提案して学んだことが生かせるように支援するから頑張りなさい。

ナース・医師の理解が
得られました



ありがとうございます
いそいそです



利用者の受診にかかる負担軽減のための取り組み

在宅療養で行われる特定行為に特化して実践

研修を修了した13特定行為区分 21行為のうち
まず以下の特定行為を実践に移した

- 気管切開カニューレの交換
- 膀胱瘻・腎瘻カテーテルの交換
- 胃瘻カテーテルの交換
- 腹腔ドレーンの抜去
- 褥創のデブリートマン(外来継続のもの)
- 脱水症状に対する輸液による対応



活動実践と効果 費用と時間を削減

外来受診の場合（対象者全員一割負担）

内 訳		気管切開カニューレ	胃瘻カテーテル	膀胱瘻カテーテル
材料費（請求不可）		カニューレ5870円 交換平均2回/月	カテーテル7430円 交換平均1回/月	カテーテル4080円 交換平均2回/月
患者負担額	医療機関請求額 再診・手技料	540点	2800点	510点
	その他費用 タクシー送迎費	平均1500円	平均1500円	平均1500円
時間	外来受診にかかる 平均時間	32.7分	31分	73.8分
	うち処置平均時間	約5分	約5分	約10分
人	処置に係る スタッフ	外来看護師 事務員 医師	外来看護師 レントゲン技師 事務員 医師	事務員 医師 外来看護師
他	交換に係る制約	処置室待ち 主治医外来日予約	透視室予約 主治医空き時間都合	処置ベッド待機 主治医外来日

医療点数は1回
130点程度減。
胃瘻カテーテル交
換の費用算定は
できない。
受診の交通費は
不要に。

処置にかかる時
間は受診・在宅で
変わらない。しかし
膀胱瘻カテーテル
交換では外来時
間73.8分が不要と
なった。

研修修了者による在宅での特定行為実践の場合

内 訳		気管切開カニューレ	胃瘻カテーテル	膀胱瘻カテーテル
材料費		(請求不可)	(請求不可)	(請求不可)
患者負担額	医療機関請求額 再診・手技料	412円	0	380円
	その他費用 タクシー送迎費	不要	不要	不要
時間	処置平均時間	約5分	約5分	約15分
人	処置に係る スタッフ	診療看護師のみ	診療看護師のみ	診療看護師のみ
他	交換に係る制約	なし	なし	なし

まとめ

活動実践と効果

特定行為研修制度を履修することで

外来受診に係る双方の負担軽減に貢献

特定行為及び症状アセスメントは予約外の受診や入院を減らせる

退院支援に貢献

医療処置があっても特定行為が安全に実施することで、在宅でのケアにスムーズに移行できる

事業所の安定経営に貢献

訪問看護においても、臨時訪問を減らせることでスタッフの心身の負担軽減になり、事業所の安定経営につながる

費用負担軽減に貢献

在院日数短縮や退院調整への一助となり、費用負担の軽減は患者の満足度にもつながる

患者（利用者）、医療者への効果につなげることができている